ダイワ高格付カナダドル債オープン・為替アクティブヘッジ(毎月分配型)

運用報告書（全体版）

第82期（決算日　2021年６月10日）
第83期（決算日　2021年７月12日）
第84期（決算日　2021年８月10日）
第85期（決算日　2021年９月10日）
第86期（決算日　2021年10月11日）
第87期（決算日　2021年11月10日）

（作成対象期間　2021年５月11日～2021年11月10日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、カナダ・ドル建ての公社債等に投資するとともに、為替アクティブヘッジを行ない、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約９年10カ月間（2014年７月９日～2024年５月10日）	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	内外の公社債等および短期金融商品
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

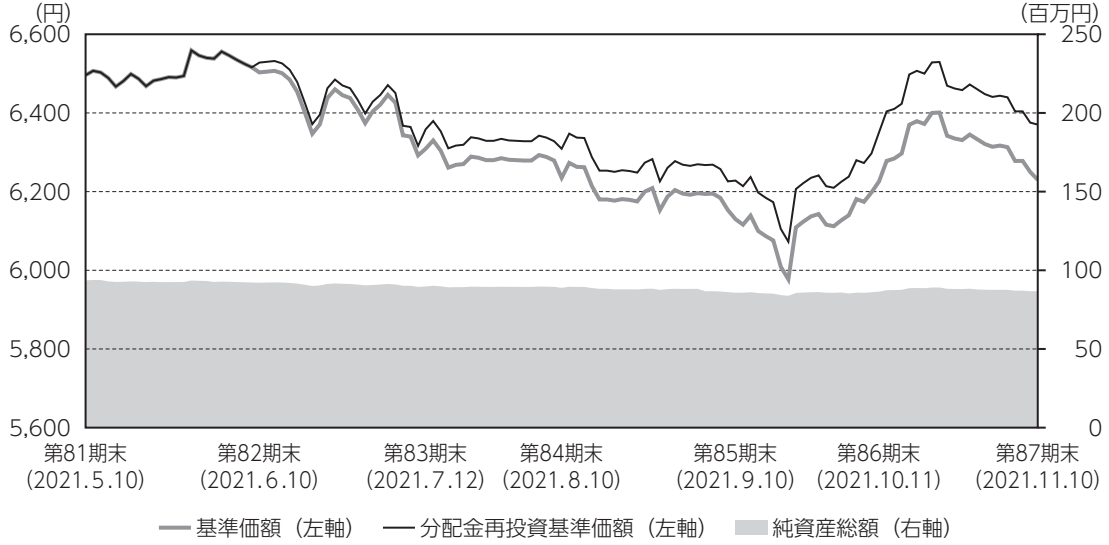
最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ＦＴＳＥカナダ国債インデックス（円換算）		公社債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
58期末(2019年６月10日)	6,389	25	△1.0	9,813	1.7	98.2	－	128
59期末(2019年７月10日)	6,428	25	1.0	9,924	1.1	97.9	－	129
60期末(2019年８月13日)	6,312	25	△1.4	9,735	△1.9	96.7	－	127
61期末(2019年９月10日)	6,210	25	△1.2	9,889	1.6	99.7	－	126
62期末(2019年10月10日)	6,150	25	△0.6	9,802	△0.9	96.5	－	122
63期末(2019年11月11日)	6,127	25	0.0	9,893	0.9	98.2	－	119
64期末(2019年12月10日)	6,113	25	0.2	9,861	△0.3	98.0	－	116
65期末(2020年１月10日)	6,208	25	2.0	10,082	2.2	97.8	－	106
66期末(2020年２月10日)	6,191	25	0.1	10,104	0.2	96.9	－	105
67期末(2020年３月10日)	6,484	25	5.1	9,851	△2.5	87.6	－	110
68期末(2020年４月10日)	6,349	25	△1.7	9,805	△0.5	98.6	－	108
69期末(2020年５月11日)	6,410	25	1.4	9,828	0.2	97.6	－	109
70期末(2020年６月10日)	6,642	25	4.0	10,262	4.4	97.5	－	112
71期末(2020年７月10日)	6,390	25	△3.4	10,149	△1.1	98.3	－	107
72期末(2020年８月11日)	6,329	25	△0.6	10,315	1.6	97.5	－	104
73期末(2020年９月10日)	6,363	25	0.9	10,399	0.8	97.9	－	105
74期末(2020年10月12日)	6,247	25	△1.4	10,320	△0.8	98.5	－	103
75期末(2020年11月10日)	6,270	25	0.8	10,294	△0.3	96.7	－	104
76期末(2020年12月10日)	6,230	25	△0.2	10,383	0.9	97.3	－	99
77期末(2021年１月12日)	6,132	25	△1.2	10,351	△0.3	97.7	－	94
78期末(2021年２月10日)	6,149	25	0.7	10,383	0.3	97.0	－	93
79期末(2021年３月10日)	6,283	25	2.6	10,594	2.0	96.0	－	90
80期末(2021年４月12日)	6,349	25	1.4	10,782	1.8	98.0	－	90
81期末(2021年５月10日)	6,496	25	2.7	11,018	2.2	97.1	－	93
82期末(2021年６月10日)	6,503	25	0.5	11,183	1.5	98.0	－	92
83期末(2021年７月12日)	6,309	25	△2.6	10,979	△1.8	97.9	－	89
84期末(2021年８月10日)	6,235	25	△0.8	10,944	△0.3	97.7	－	88
85期末(2021年９月10日)	6,130	25	△1.3	10,866	△0.7	98.1	－	85
86期末(2021年10月11日)	6,226	25	2.0	11,019	1.4	97.2	－	86
87期末(2021年11月10日)	6,230	15	0.3	11,140	1.1	97.0	－	86

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注２）ＦＴＳＥカナダ国債インデックス（円換算）は、ＦＴＳＥカナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。ＦＴＳＥカナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
（注４）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
（注５）公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注６）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
（注７）債券先物比率は買建比率－売建比率です。

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第82期首：6,496円
第87期末：6,230円（既払分配金140円）
騰　落　率：△1.9%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

カナダ・ドル建ての債券に投資した結果、金利が上昇（債券価格は下落）したことや、為替アクティブヘッジ戦略の要因などから、基準価額は下落しました。当ファンドでは、市場全体のリスクの高まりや金利変動等を定量的に捉え、随時為替ヘッジを行いましたが、カナダ・ドルが上昇（円安）した局面でヘッジをかけており、基準価額の上昇要因を捉えることができませんでした。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付カナダドル債オープン・為替アクティブヘッジ（毎月分配型）

	年　月　日	基準価額		FTSEカナダ国債インデックス（円換算）		公社債組入比率	債券先物比率
			騰落率	（参考指数）	騰落率		
		円	%		%	%	%
第82期	（期首）2021年５月10日	6,496	－	11,018	－	97.1	－
	５月末	6,546	0.8	11,157	1.3	97.3	－
	（期末）2021年６月10日	6,528	0.5	11,183	1.5	98.0	－
第83期	（期首）2021年６月10日	6,503	－	11,183	－	98.0	－
	６月末	6,374	△2.0	11,019	△1.5	97.7	－
	（期末）2021年７月12日	6,334	△2.6	10,979	△1.8	97.9	－
第84期	（期首）2021年７月12日	6,309	－	10,979	－	97.9	－
	７月末	6,280	△0.5	10,983	0.0	97.8	－
	（期末）2021年８月10日	6,260	△0.8	10,944	△0.3	97.7	－
第85期	（期首）2021年８月10日	6,235	－	10,944	－	97.7	－
	８月末	6,204	△0.5	10,912	△0.3	97.7	－
	（期末）2021年９月10日	6,155	△1.3	10,866	△0.7	98.1	－
第86期	（期首）2021年９月10日	6,130	－	10,866	－	98.1	－
	９月末	6,116	△0.2	10,806	△0.5	95.8	－
	（期末）2021年10月11日	6,251	2.0	11,019	1.4	97.2	－
第87期	（期首）2021年10月11日	6,226	－	11,019	－	97.2	－
	10月末	6,321	1.5	11,260	2.2	97.1	－
	（期末）2021年11月10日	6,245	0.3	11,140	1.1	97.0	－

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について (2021.5.11～2021.11.10)

■カナダ債券市況

カナダ債券市場の金利は上昇しました。

カナダ債券市場の金利は、世界的な供給制約や資源価格の上昇などからインフレ懸念が高まったことで、上昇しました。また、米国金利の上昇やＢＯＣ（カナダ銀行）が利上げ時期の前倒しを示唆したことも、カナダの金利の上昇要因となりました。

■為替相場

カナダ・ドルの対円為替レートは上昇しました。

当作成期首から2021年９月半ばにかけては、カナダの金利が低下したことや経済指標が軟調な結果となったことなどから、カナダ・ドルは対円で下落（円高）しました。しかしその後は、原油価格が上昇したことや早期の利上げ期待が強まったことなどを背景に、カナダ・ドルは対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。また、市場全体のリスクの高まりや金利変動などを定量的に捉えて、為替アクティブヘッジ戦略を行います。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを３（年）程度から５（年）程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ポートフォリオについて (2021.5.11～2021.11.10)

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」を高位に組み入れました。また、市場全体のリスクの高まりや金利変動などを定量的に捉えて、為替アクティブヘッジ戦略を行いました。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

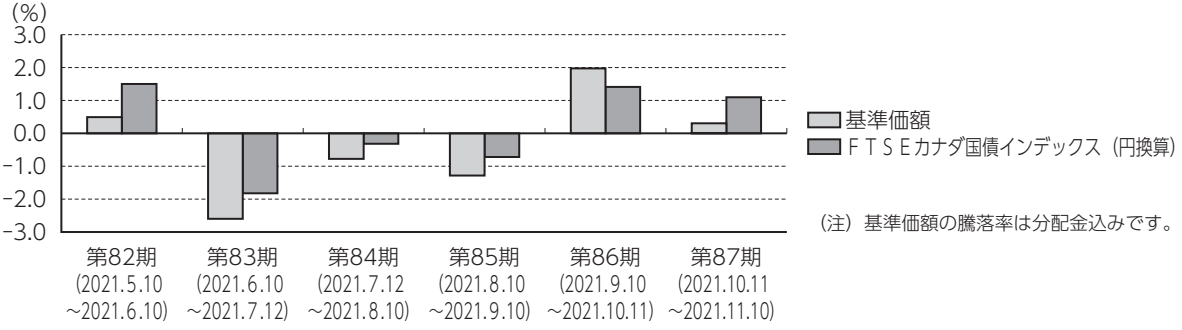
カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、３（年）程度から５（年）程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、カナダの州債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
		2021年5月11日～2021年6月10日	2021年6月11日～2021年7月12日	2021年7月13日～2021年8月10日	2021年8月11日～2021年9月10日	2021年9月11日～2021年10月11日	2021年10月12日～2021年11月10日
当期分配金（税込み）（円）		**25**	**25**	**25**	**25**	**25**	**15**
	対基準価額比率 (%)	0.38	0.39	0.40	0.41	0.40	0.24
	当期の収益 (円)	13	8	7	7	14	10
	当期の収益以外 (円)	11	16	17	17	10	4
翌期繰越分配対象額 (円)		462	445	428	411	400	396

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項目	第82期	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 13.82円	✓ 8.63円	✓ 7.60円	✓ 7.73円	✓ 14.47円	✓ 10.81円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 463.82	✓ 462.35	✓ 446.00	✓ 428.61	✓ 411.36	✓ 400.85
(d) 分配準備積立金	✓ 9.68	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	487.32	470.99	453.60	436.35	425.83	411.67
(f) 分配金	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	462.32	445.99	428.60	411.35	400.83	396.67

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。また、市場全体のリスクの高まりや金利変動などを定量的に捉えて、為替アクティブヘッジ戦略を行います。

■ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを３（年）程度から５（年）程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

１万口当りの費用の明細

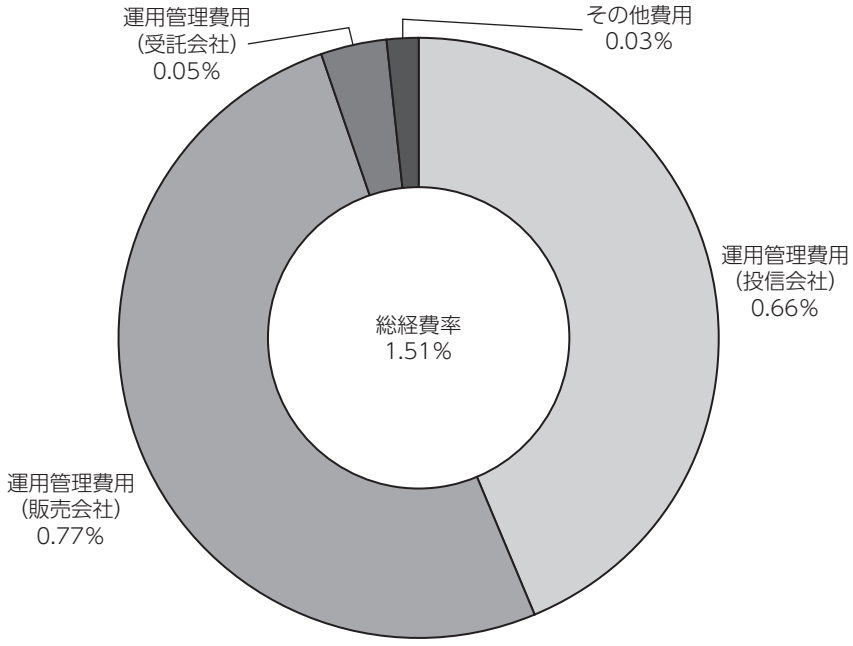
項　　目	第82期～第87期 (2021.5.11～2021.11.10)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	47円	0.747%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は6,307円です。**
（投　信　会　社）	(21)	(0.332)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販　売　会　社）	(24)	(0.388)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　会　社）	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ　の　他　費　用	1	0.013	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保　管　費　用）	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監　査　費　用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ　の　他）	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合　　計	48	0.760	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.51％です。



（注１）１万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注３）各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2021年5月11日から2021年11月10日まで）

決算期	第82期～第87期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	－	－	3,712	7,370

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第81期末	第87期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	46,463	42,751	86,148

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年11月10日現在

項目	第87期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド	86,148	99.0
コール・ローン等、その他	875	1.0
投資信託財産総額	87,024	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。
（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月10日における邦貨換算レートは、1カナダ・ドル＝90.70円です。
（注3）ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドにおいて、第87期末における外貨建純資産（111,422,071千円）の投資信託財産総額（111,850,609千円）に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2021年6月10日）、（2021年7月12日）、（2021年8月10日）、（2021年9月10日）、（2021年10月11日）、（2021年11月10日）現在

項目	第82期末	第83期末	第84期末	第85期末	第86期末	第87期末
(A) 資産	**92,734,855円**	**90,178,651円**	**90,493,042円**	**172,140,160円**	**86,887,878円**	**87,024,664円**
コール・ローン等	617,930	607,115	1,818,167	859,266	816,761	875,760
ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド(評価額)	91,945,252	89,571,536	88,674,875	85,679,006	86,071,117	86,148,904
未収入金	171,673	－	－	85,601,888	－	－
(B) 負債	**659,222**	**475,253**	**1,650,903**	**86,363,253**	**457,917**	**319,575**
未払金	187,544	－	1,187,240	85,899,918	－	－
未払収益分配金	353,950	355,434	356,225	349,799	347,052	208,757
未払信託報酬	117,098	118,549	105,588	111,090	107,832	107,208
その他未払費用	630	1,270	1,850	2,446	3,033	3,610
(C) 純資産総額(A－B)	**92,075,633**	**89,703,398**	**88,842,139**	**85,776,907**	**86,429,961**	**86,705,089**
元本	141,580,111	142,173,757	142,490,144	139,919,911	138,821,064	139,171,787
次期繰越損益金	△ 49,504,478	△ 52,470,359	△ 53,648,005	△ 54,143,004	△ 52,391,103	△ 52,466,698
(D) 受益権総口数	**141,580,111口**	**142,173,757口**	**142,490,144口**	**139,919,911口**	**138,821,064口**	**139,171,787口**
1万口当り基準価額(C／D)	**6,503円**	**6,309円**	**6,235円**	**6,130円**	**6,226円**	**6,230円**

＊第81期末における元本額は144,008,608円、当作成期間（第82期～第87期）中における追加設定元本額は3,203,365円、同解約元本額は8,040,186円です。
＊第87期末の計算口数当りの純資産額は6,230円です。
＊第87期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は52,466,698円です。

■損益の状況

第82期　自2021年５月11日　至2021年６月10日
第83期　自2021年６月11日　至2021年７月12日
第84期　自2021年７月13日　至2021年８月10日
第85期　自2021年８月11日　至2021年９月10日
第86期　自2021年９月11日　至2021年10月11日
第87期　自2021年10月12日　至2021年11月10日

項　　目	第　82　期	第　83　期	第　84　期	第　85　期	第　86　期	第　87　期
(A) 配当等収益	**－円**	**－円**	△ **10円**	△ **18円**	△ **1円**	**－円**
支払利息	－	－	△ 10	△ 18	△ 1	－
(B) 有価証券売買損益	**582,395**	△ **2,279,167**	△ **598,394**	△ **1,000,771**	**1,782,651**	**372,145**
売買益	1,321,580	2,685	985,507	83,157	2,243,780	377,787
売買損	△ 739,185	△ 2,281,852	△ 1,583,901	△ 1,083,928	△ 461,129	△ 5,642
(C) 信託報酬等	△ **117,728**	△ **119,189**	△ **106,168**	△ **111,686**	△ **108,790**	△ **108,521**
(D) 当期損益金(A+B+C)	**464,667**	△ **2,398,356**	△ **704,572**	△ **1,112,475**	**1,673,860**	**263,624**
(E) 前期繰越損益金	**△41,073,200**	**△40,868,156**	**△43,385,370**	**△43,274,707**	**△44,012,022**	**△42,394,149**
(F) 追加信託差損益金	△ **8,541,995**	△ **8,848,413**	△ **9,201,838**	△ **9,406,023**	△ **9,705,889**	**△10,127,416**
(配当等相当額)	(6,566,787)	(6,573,435)	(6,355,081)	(5,997,201)	(5,710,618)	(5,578,791)
(売買損益相当額)	(△15,108,782)	(△15,421,848)	(△15,556,919)	(△15,403,224)	(△15,416,507)	(△15,706,207)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△49,150,528**	**△52,114,925**	**△53,291,780**	**△53,793,205**	**△52,044,051**	**△52,257,941**
(H) 収益分配金	△ **353,950**	△ **355,434**	△ **356,225**	△ **349,799**	△ **347,052**	△ **208,757**
次期繰越損益金(G+H)	**△49,504,478**	**△52,470,359**	**△53,648,005**	**△54,143,004**	**△52,391,103**	**△52,466,698**
追加信託差損益金	△ 8,563,160	△ 9,081,013	△ 9,449,747	△ 9,647,599	△ 9,852,050	△10,185,606
(配当等相当額)	(6,545,622)	(6,340,835)	(6,107,172)	(5,755,625)	(5,564,457)	(5,520,601)
(売買損益相当額)	(△15,108,782)	(△15,421,848)	(△15,556,919)	(△15,403,224)	(△15,416,507)	(△15,706,207)
繰越損益金	△40,941,318	△43,389,346	△44,198,258	△44,495,405	△42,539,053	△42,281,092

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
（注４）投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：44,933円

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	第　82　期	第　83　期	第　84　期	第　85　期	第　86　期	第　87　期
(a) 経費控除後の配当等収益	195,695円	122,834円	108,316円	108,223円	200,891円	150,567円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	6,566,787	6,573,435	6,355,081	5,997,201	5,710,618	5,578,791
(d) 分配準備積立金	137,090	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	6,899,572	6,696,269	6,463,397	6,105,424	5,911,509	5,729,358
(f) 分配金	353,950	355,434	356,225	349,799	347,052	208,757
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	6,545,622	6,340,835	6,107,172	5,755,625	5,564,457	5,520,601
(h) 受益権総□数	141,580,111□	142,173,757□	142,490,144□	139,919,911□	138,821,064□	139,171,787□

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ						
	第 82 期	第 83 期	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期
1万口当り分配金	25円	25円	25円	25円	25円	15円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

運用報告書　第37期（決算日　2021年11月10日）

（作成対象期間　2021年５月11日～2021年11月10日）

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

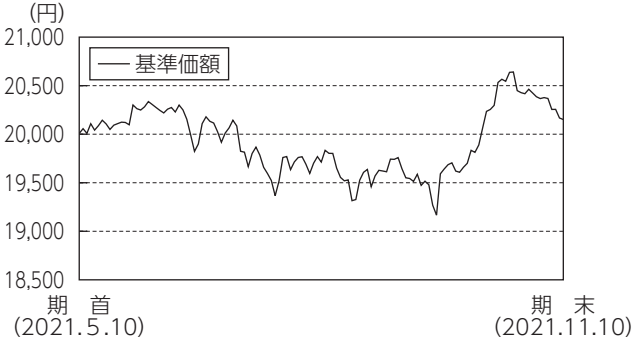
★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債等および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント
Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
https://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSEカナダ国債インデックス(円換算)		公社債組入比率	債券先物比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率		
	円	%		%	%	%
(期首)2021年5月10日	20,008	−	20,742	−	97.7	−
5月末	20,263	1.3	21,005	1.3	97.5	−
6月末	19,917	△0.5	20,745	0.0	97.8	−
7月末	19,760	△1.2	20,677	△0.3	97.9	−
8月末	19,628	△1.9	20,544	△1.0	98.0	−
9月末	19,620	△1.9	20,345	△1.9	96.0	−
10月末	20,386	1.9	21,198	2.2	97.7	−
(期末)2021年11月10日	20,151	0.7	20,972	1.1	97.6	−

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) FTSEカナダ国債インデックス（円換算）は、FTSEカナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）のデータをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEカナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
(注6) 債券先物比率は買建比率−売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：20,008円　期末：20,151円　騰落率：0.7%

【基準価額の主な変動要因】

カナダ・ドル建ての債券に投資した結果、金利が上昇（債券価格は下落）したことはマイナス要因となりましたが、債券の利息収入を得たことやカナダ・ドルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○カナダ債券市況

カナダ債券市場の金利は上昇しました。

カナダ債券市場の金利は、世界的な供給制約や資源価格の上昇などからインフレ懸念が高まったことで、上昇しました。また、米国金利の上昇やBOC（カナダ銀行）が利上げ時期の前倒しを示唆したことも、カナダの金利の上昇要因となりました。

○為替相場

カナダ・ドルの対円為替レートは上昇しました。

当作成期首から2021年9月半ばにかけては、カナダの金利が低下したことや経済指標が軟調な結果となったことなどから、カナダ・ドルは対円で下落しました。しかしその後は、原油価格が上昇したことや早期の利上げ期待が強まったことなどを背景に、カナダ・ドルは対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。金利変動リスクを表す修正デュレーションについては、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、カナダの州債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して州債や事業債など国債以外の債券にも投資しているという特徴があります。参考指数はカナダの債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

カナダ・ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。市場動向や経済環境に基づく金利見通しに従い、ポートフォリオの修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させ、債券の種別構成や投資する債券の年限構成を決定します。為替については、カナダ・ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

■１万口当りの費用の明細

項　目	当　期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	2
(保管費用)	(2)
(その他)	(0)
合　計	2

(注１) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注２) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公　社　債

(2021年５月11日から2021年11月10日まで)

			買　付　額	売　付　額
			千カナダ・ドル	千カナダ・ドル
外国	カナダ	国債証券	－	23,136 (　－)
		地方債証券	－	59,269 (　－)
		特殊債券	49,796	65,339 (　－)
		社債券	82,710	96,784 (40,000)

(注１) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注２) (　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注３) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注４) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公　社　債

(2021年５月11日から2021年11月10日まで)

当期 買付 銘柄	金額	当期 売付 銘柄	金額
	千円		千円
CANADA HOUSING TRUST（カナダ） 1.9% 2031/3/15	4,521,974	Toronto-Dominion Bank/The（カナダ） 2.621% 2021/12/22	4,612,815
NEW YORK LIFE GLOBAL FUNDING（アメリカ） 2% 2028/4/17	4,145,832	CANADA HOUSING TRUST（カナダ） 2.65% 2028/12/15	4,480,737
Canadian Imperial Bank of Commerce/Canad（カナダ） 3.3% 2025/5/26	1,928,860	BRITISH COLUMBIA（カナダ） 9.5% 2022/6/9	4,469,023
BANK OF MONTREAL（カナダ） 3.19% 2028/3/1	997,188	HYDRO QUEBEC（カナダ） 9.625% 2022/7/15	1,965,736
Bank of Montreal（カナダ） 2.7% 2024/9/11	481,496	CANADIAN GOVERNMENT BOND（カナダ） 2.75% 2048/12/1	1,922,251
		Royal Bank of Canada（カナダ） 1.583% 2021/9/13	1,748,748
		PSP Capital Inc（カナダ） 3.29% 2024/4/4	1,442,785
		Province of Alberta Canada（カナダ） 2.2% 2026/6/1	465,764
		Toronto-Dominion Bank/The（カナダ） 1.68% 2021/6/8	454,413
		Province of Saskatchewan Canada（カナダ） 9.6% 2022/2/4	356,995

(注１) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注２) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	当期末 額面金額	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	組入比率	うちＢＢＢ格以下組入比率	残存期間別組入比率 ５年以上	２年以上	２年未満
	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千円	%	%	%	%	%
カナダ	1,154,191	1,201,167	108,945,863	97.6	－	24.1	46.7	26.9

(注１) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注２) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注３) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注４) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区分	銘柄	種類	当期末 年利率	当期末 額面金額	当期末 評価額 外貨建金額	当期末 評価額 邦貨換算金額	当期末 償還年月日
			%	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル	千円	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000	7,000	7,259	658,391	2024/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.7500	32,000	37,542	3,405,124	2048/12/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	60,000	60,517	5,488,910	2026/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	32,000	33,153	3,007,031	2028/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.2500	10,000	10,581	959,696	2029/06/01
	Province of Quebec Canada	地方債証券	9.3750	15,000	16,509	1,497,434	2023/01/16
	Province of Quebec Canada	地方債証券	2.5000	67,000	69,757	6,327,025	2026/09/01
	Province of Quebec Canada	地方債証券	1.9000	30,000	29,700	2,693,844	2030/09/01
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	9.5000	7,822	9,994	906,471	2025/06/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.5000	48,000	50,711	4,599,491	2024/06/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	2.4000	65,000	67,219	6,096,772	2026/06/02
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	2.9000	50,000	53,203	4,825,557	2028/06/02
	PROVINCE OF SASKATCHEWAN	地方債証券	8.7500	2,000	2,494	226,276	2025/05/30
	BRITISH COLUMBIA	地方債証券	9.0000	11,860	14,360	1,302,459	2024/08/23
	Province of Alberta Canada	地方債証券	2.2000	73,000	74,831	6,787,223	2026/06/01
	Province of Alberta Canada	地方債証券	3.3000	6,000	6,581	596,922	2046/12/01
	Province of Alberta Canada	地方債証券	2.3500	25,000	25,762	2,336,636	2025/06/01
	PSP Capital Inc	特殊債券	3.0000	25,000	26,430	2,397,246	2025/11/05
	CPPIB Capital Inc	特殊債券	3.0000	15,000	16,123	1,462,401	2028/06/15
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.6500	4,000	4,230	383,679	2028/12/15
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	1.9000	50,000	49,825	4,519,127	2031/03/15
	Toronto-Dominion Bank/The	社債券	2.6210	15,000	15,038	1,364,023	2021/12/22
	Toronto-Dominion Bank/The	社債券	1.9090	25,000	25,351	2,299,403	2023/07/18
	HSBC Bank Canada	社債券	2.5420	35,000	35,688	3,236,942	2023/01/31
	HSBC Bank Canada	社債券	2.1700	10,000	10,103	916,405	2022/06/29
	NEW YORK LIFE GLOBAL FUNDING	社債券	2.0000	45,000	44,527	4,038,644	2028/04/17
	Apple Inc	社債券	2.5130	50,000	51,406	4,662,569	2024/08/19
	Canadian Imperial Bank of Commerce/Canad	社債券	2.4700	25,000	25,450	2,308,360	2022/12/05
	Canadian Imperial Bank of Commerce/Canad	社債券	2.3000	25,000	25,294	2,294,165	2022/07/11
	Canadian Imperial Bank of Commerce/Canad	社債券	3.3000	45,000	47,751	4,331,042	2025/05/26
	Canadian Imperial Bank of Commerce/Canad	社債券	2.9700	10,000	10,314	935,543	2023/07/11
	HYDRO QUEBEC	社債券	9.6250	10,835	11,493	1,042,504	2022/07/15
	Ontario Electricity Financial Corp	社債券	8.9000	60,274	64,137	5,817,277	2022/08/18
	Ontario Electricity Financial Corp	社債券	9.0000	5,400	6,777	614,713	2025/05/26
	Bank of Montreal	社債券	2.8900	35,000	36,026	3,267,608	2023/06/20
	Bank of Montreal	社債券	2.2700	20,000	20,233	1,835,169	2022/07/11
	Bank of Montreal	社債券	2.7000	45,000	46,609	4,227,495	2024/09/11
	BANK OF MONTREAL	社債券	3.1900	10,000	10,711	971,514	2028/03/01
	Royal Bank of Canada	社債券	1.9680	35,000	35,177	3,190,594	2022/03/02
	Royal Bank of Canada	社債券	2.3330	12,000	12,284	1,114,162	2023/12/05
合計 銘柄数	40銘柄						
合計 金額				1,154,191	1,201,167	108,945,863	

（注1）邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
（注2）額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ高格付カナダドル債マザーファンド

■投資信託財産の構成

2021年11月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	108,945,863	97.4
コール・ローン等、その他	2,904,745	2.6
投資信託財産総額	111,850,609	100.0

（注１）評価額の単位未満は切捨て。
（注２）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月10日における邦貨換算レートは、１カナダ・ドル＝90.70円です。
（注３）当期末における外貨建純資産（111,422,071千円）の投資信託財産総額（111,850,609千円）に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年11月10日現在

項目	当期末
(A) 資産	**112,101,081,820円**
コール・ローン等	1,321,402,027
公社債(評価額)	108,945,863,906
未収入金	705,517,194
未収利息	1,013,310,631
前払費用	21,212,867
差入委託証拠金	93,775,195
(B) 負債	**481,060,255**
未払金	250,472,486
未払解約金	230,587,769
(C) 純資産総額(A－B)	**111,620,021,565**
元本	55,391,891,670
次期繰越損益金	56,228,129,895
(D) 受益権総口数	**55,391,891,670口**
１万口当り基準価額(C／D)	**20,151円**

＊期首における元本額は63,250,406,828円、当作成期間中における追加設定元本額は6,112,264円、同解約元本額は7,864,627,422円です。
＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、

ダイワ世界債券ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用）	176,228,620円
常陽３分法ファンド	64,620,157円
ダイワ高格付カナダドル債オープン（年１回決算型）	827,615,370円
ダイワ高格付カナダドル債オープン・為替アクティブヘッジ（毎月分配型）	42,751,677円
ダイワ世界債券ファンドＶＡ（適格機関投資家専用）	9,022,952円
ダイワ世界債券ファンド（毎月分配型）	1,850,814,810円
ダイワ・グローバル債券ファンド（年２回決算型）	42,805,168円
ダイワ世界債券ファンド（年２回決算型）	3,032,698円
ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）	42,513,352,558円
ダイワ・グローバル債券ファンド（毎月分配型）	9,861,647,660円

です。
＊当期末の計算口数当りの純資産額は20,151円です。

■損益の状況

当期　自2021年５月11日　至2021年11月10日

項目	当期
(A) 配当等収益	**1,834,592,766円**
受取利息	1,834,645,588
支払利息	△ 52,822
(B) 有価証券売買損益	**△ 1,039,185,976**
売買益	1,443,954,216
売買損	△ 2,483,140,192
(C) その他費用	**△ 10,380,844**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**785,025,946**
(E) 前期繰越損益金	**63,300,026,060**
(F) 解約差損益金	**△ 7,862,997,948**
(G) 追加信託差損益金	**6,075,837**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**56,228,129,895**
次期繰越損益金(H)	**56,228,129,895**

（注１）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。